【タイトル】

ペットボトル種類の分類

1, 目的

登録した商品であるか、

どの商品であるかを識別する

2, 現時点での問題

Modelの重さと

類似度判別の精度がどうなるか分からない

3, 問題への対策

精度が悪いときは類似度から分類器に変更することもできる

4, 開発期限

土曜日まで

5, 手法

物体が切り抜かれた画像が入力

Mobilenet + Arcface(予定)で

閾値以上の類似度であるなら登録商品とする

もし、登録商品でなければ物体検出に戻るようにする

6, 詳細(手法のポイント)

類似度でうまくいくならば新しい商品の登録をすることで再学習なしに追加することが出来る

7, 必要経費

10万円(日給)